

事業所名

だんだん

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		利用者の意思及び人格、人権を尊重します。 利用者とその家族と信頼できる関係づくりに努めます。 ともに身体を楽しく動かしていきます。											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・自尊心を大切に育みます ・身体を動かします ・気持ちの安定できる支援を ご本人が大切な存在と実感できるような支援を心がけていきます。 散歩等で身体を継続的に動かすことで、心身・情緒の安定が保てるように努めます。 気持ちの「なみ」を把握して、寄り添い支援をしていきます。											
営業時間		15 10	時	30 00	分から	17 16	時	15 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	柏特別支援学校 東葛の森高等学校
支 援 内 容													
本人 支 援	健康・生活	（外の空気を浴びて、体を動かします）散歩を大切に、季節の移り変わりや、自然とのふれあいでのリフレッシュできるよう支援いたします。体を動かし、よく眠れるよう、生活リズム、生活習慣の一助となるよう支援します。 （身の回りのことに少しずつ挑戦する）個々の課題に寄り添い、少しずつやれることを増やしていけるよう支援いたします。											
	運動・感覚	（運動）散歩を中心に体を動かします。音楽に合わせてダンスを踊ったり、歌ったり、児童が楽しめる形での運動を提供していきます。 （感覚遊び）プールや、制作を通して、触覚、嗅覚、味覚など様々な感覚に働きかけるような活動を提供します。											
	認知・行動	（感覚の活用）おもちゃをはじめ、感触を楽しめるものや、ルールが決まった遊び（自立課題）などを通し、認知発達に繋がられる活動を提供します。 （認知機能の発達）遊びや、集団での人との関わりを大切に、そこで経験したことを活かしていけるよう支援します。											
	言語 コミュニケーション	（言語による他者との関わり）集団生活の中で、思ったことをお話しして伝えられるよう、職員がお手伝いをします。話しやすい雰囲気づくりや、自然と発言しやすい場を目指します。 （コミュニケーション）言語の他にも、一緒にダンスをしたり、音を出して遊んだり、日常の中で体験の共有に努めます。											
	人間関係 社会性	（集団活動）散歩、製作を通じて他者と関わりのお機をを作り、人との関わりを学べるようにします。 （家族以外の人と触れ合う）支援者、友達、地域の方、仲間づくりと集団参加。社会性を育みます。 （地域の施設利用）柏市、我孫子市をはじめ、市営の施設を積極的に活用し、地域社会の一員であることを学びます。											
家族支援		ご家族からの相談に対応いたします。				移行支援		将来的な移行に向けたご相談の情報提供に努めます。関係機関と連絡をとりあい、移行支援に努めます。					
地域支援・地域連携		学校、相談支援員、他にご利用いただいている施設を中心に、関係者、関係機関と連携します。 地域のイベントなどを中心に、地域社会への参加に取り組みます。				職員の質の向上		部署内または委員会における会議・研修・訓練とそのフィードバックにより質の向上を図ります。また外部研修への積極的参加、サービス管理責任者講習、強度行動障害基礎実践講習への積極的な参加を促します。					
主な行事等		季節の行事、制作活動、公園ウォーキング、プール、買い物体験、調理体験											